

人のうごき

平成23年4月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

小原 瑠々花 ^{るるか} ちゃん (健嘉・真由美)	南大通
下山 昊 ^{こう} ちゃん (敬太・茜)	浜町
佐藤 陸 ^{りく} くん (喬則・香織)	北町
嶋元 楓真 ^{ふうま} くん (雄也・里絵)	南町
広谷 颯真 ^{そうま} くん (信幸・はるか)	栄町

ごけっこん

酒井 健徳 ^{けんとく} さん 勝木 茜 ^{あかね} さん	南3の4
木田 勝彦 ^{かつひこ} さん 城戸 宏美 ^{ひろみ} さん	北4の1

おくやみ

瀬川 忠則 ^{ただのり} さん	59歳	港町
高橋 春俊 ^{はるしゅん} さん	98歳	港町
南部 利子 ^{りし} さん	82歳	南5の1
今 ツル ^{つる} さん	98歳	北2の2
宮崎 芳光 ^{よしあき} さん	93歳	北町
逢坂 リサ ^{りさ} さん	87歳	栄町
半澤 武 ^{たけ} さん	97歳	栄町



古川 靖文^{しずふみ}さん (68才) 圭子^{けいこ}さん (67才) 緑町

夫婦ふたりで
毎日、ウォーキング
健康づくりを楽しんでいます

「日曜とか以外は、ほぼ毎日40分ほど。寒い季節は総合体育館で、夏場は自宅から朝日へのコースを歩きます。夕方近くにはどっちからという訳でもなく、そろそろ行くこうかっつね」そう言っていて、うなづき合っているのは古川さんご夫妻。

総合体育館ができた頃からウォーキングをずっと続けています。圭子さんはランニングマシンでたっぷり汗をかき、靖文さんはランニングコースをマイペースで歩きます。

「体育館の方々の声かけが親切で、その時々々に適切な指導もあったから続けられたんです。最初はわからないからがむしゃらに歩いてたんですが、一日で結果がでるものではないと、毎日の積み重ねが大事と言われて、今は楽しみながら続けています」と自然体。

外を歩く時は二人並んで歩くそうですが、仕事をしていた頃は、女房と並んで歩くなんて考えられないですよ。でも、適度な運動に歩くのはちょうどいいです。世間話とかしながらね」と靖文さんが言っていると、氣持がいいし、稲が稔ったねとか季節の話をしてると、一年が早いよね」と圭子さん。

「体育館で知り合いが出来たり、中高生の元気な声が聞えるのもいいものです」なんといつても、健康が一番」と仲良く話してくれました。

ポランティア団体「子どもたちに夢を・町民有志の会」の手で毎年行われている福寿川のこのぼり。2年前から広報5月号の表紙を飾っていますが、実はこのこのぼりは、町内のみなさんから譲り受けたものであることをご存じですか。取材で子どもたちの喜ぶ顔を見る度に協力した方々へのありがたさを自然と感じています。

東日本大震災の発生以来、「人と人との繋がりに」という言葉をよく耳にしますが、こうした暮らしの中から感じることもたくさんあるものです。

今年の新規採用は6人(p16参照)。初めての町での生活、新たな環境で頑張っていますが、多くの方と知り合い、自分を磨きながら、人との輪を大事にしてほしいと思います。(Y)

編集後記

人口と世帯数(4月末)

人口	8,124人	(-28)
男	3,853人	(-18)
女	4,271人	(-10)
世帯数	3,914世帯	(+9)
	()は前月比	

